

講義の内容は「役に立つアジャストメント」と題し、現場で実際販売をしている方々に、テーマに沿って、困ったこと、喜ばれたこと等を伺いながら質疑応答を取り入れた形式で行つた。

疑問の点は、それに関して回答と一緒に考えて行く手法で答を一緒に考へて行く手法で行つた。



中央文部創立60周年 記念祝賀会開催

中央支部(井本欽勇支部長)では、支部創立60周年を記念して5月25日金曜日午後6時より晴海「ホテルマリナーノコート東京」におきまして記念祝賀会を開催致しました。

その後、三代目会長としてもご活躍されました。そして二代目中央支部長には矢代乙吉氏、三代目小林佐吉氏、四代目伊東金之助氏、五代目増山清七氏、六代目塙谷善七氏、七代目植木金郎氏と代々支部長の役職は勿論、東靴協会の副会長や常務理事として活躍し協会の活動を支えてまいりました。そして平成9年に



各テーブルで60年間の思い出話などに花を咲かせた。和気あいあいの中楽しい記念祝賀会となつた。中締めはダイアナの櫻本氏の音頭で行き、寺尾氏の閉会のあいさつで会はお開きとなつた。

この勉強会は、シユーフィッターダーの資格更新の際に5年間で2回以上の受講が義務づけられていますが、そのための講座も兼ねて行われた。

6月13日午前10時より西村記念ホールに於いて、既得者勉強会が行われた。講師には日本靴小売商連盟SF講師の小堤幸雄氏が担当し44名が参加し熱心に行われた。

進み熱心な勉強会となつた。

アジャストメント(パッキング、ストレッチ)の現場で実際に行うことの難しさを知り改めてシユーフィッターダーの必要性を感じた。

シユーフィッターダー既得者勉強会開催



社団法人 東靴協会

機関紙

千代田区鍛冶町1-6-17
〒101-0044 ☎ (3252) 5656

(7月号)

シユーフィッターダーの皆様へ

住所・勤務先等変更が生じた時は必ず協会までご連絡を願います

*シユーフィッターダーとして心がけていること

*何を学びたいか

*アジャストメントに関し現場で困ることは何か

*常々疑問に思っていることは何か

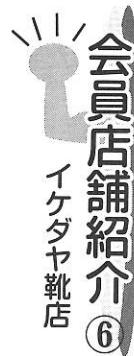
*その他



来賓には小堤会長を始め川上副会長、恩田常務理事、中村前会長、清水前副会長各氏にお忙しい中ご列席頂きました。はじめに井本支部長が「当支部は初代支部長に鴻池喜一郎氏が就任し戦後の混乱の時代、東靴協会初代会長の矢代恒太郎氏、二代目会長の丹羽徳太郎氏をささえ中央支部の基盤を作り上げた。」

その後、三代目会長としてもご活躍されました。そして二代目中央支部長には矢代乙吉氏、三代目小林佐吉氏、四代目伊東金之助氏、五代目増山清七氏、六代目塙谷善七氏、七代目植木金郎氏と代々支部長の役職は勿論、東靴協会の副会長や常務理事として活躍し協会の活動を支えてまいりました。そして平成9年に

矢代裕三氏が第八代目東靴協会会長に就任し、同時に第八代目支部長として私井本がお受けすることとなり現在に至っております。支部の皆様の活動が協会の大きな力にもなっています。60年間の思い出を語べきりがありません。感謝の気持ちをお伝えし、又本日ご列席頂き御礼申し上げます。」と挨拶。続いて来賓を代表して小堤会長より挨拶があり、東條ワシントン靴店会長の発声で乾杯をし祝賀懇親会に移つた。



会員店舗紹介(6) イケダヤ靴店

「メンズの品ぞろえ地域一番」
ポイント

- ①徹底したPOS管理
- ②自ら海外へ出向き仕入れる
- ③地域一番店である

今回はお父様の栗原孝氏が元東靴協会の会長をなさっていた、常務理事の栗原茂さんの店舗を紹介する。

昨年末のシユーズポスト誌「激戦地ル・ボ・上野」に掲載された記事によると、「都内の繁華街で最もピーク時からの落ち込みが大きい地域で、地元の各靴店の実績は最盛期の3分の1～半分になつた。」との記事を思いつつ、イケダヤ靴店に向かった。山手線・御徒町駅で下車しアメ横通りに並行した上野仲通りに足を運ぶと、想像に反し買い物客の人の波で賑わっていた。

通りの中でもひと際目立つ歌舞伎をイメージしたグリーンの看板が目を引くイケダヤ靴店へ到着。早速栗原さんにお会いしてお話を伺った。

明治31年に祖父の栗原金太郎氏が上野駅前に開業し昭和



分離独立しイケダヤ靴店として営業している。
さて、店舗のレイアウトは1階左側がレディース売り場でケミカル中心の構成となる。そのため若い女性達でにぎわつていた。



18年に企業整備の為休業。昭和21年に現在の場所で池田屋靴店を再開。お父様の経営はメーカーから現金仕入れをして良い品を手頃な価格で販売する商売が支持をされ伸びて行つた。

その後、高度経済成長の波に乗り経営もヨーロッパやアメリカからの輸入靴の扱いが増え、アメカジを中心とした業態を路面店中心に出店していくた。

その後婦人靴専門店をショッピングセンターに出店するなど積極展開し、平成15年には社名をアイウオームに変更し成長を遂げた。しかし、平成20年にアイウオームからアメ横プラザ店と共に現在の店舗が

この膨大な商品をすべて单



86坪、アメ横プラザ店が7坪。人員は正社員8名、シニア2名、パート4名、それに栗原さんの計15名のスタッフで運営している。

近隣の競合店はABCマートが5店、チヨダが新店舗を出し3店舗に、他に約20店舗があり競争の激しい地域である。

MDも積極的に買い、業績も売り上げ単価は変わらないが、客数が増えて前年比プラスとなつてている。

商品の仕入れは栗原さん自身もイギリス、ドイツ等ヨーロッパは勿論アメリカ、台湾、韓国等へ出向いて買付けている。イタリアのミカム展示会は毎年足を運んでいるそうだ。

カジュアルのブランドはほとんど全て取り扱っている。このアイテムの多さ、新鮮さで地域一番店となつてている。近年はイン

ターネット販売にも力を入れている。また、ネットを見てからごとの単品の在庫の推移もつぶさに見事が出来る。売上レシートごとのデータもわかる。また、独自のポイントカードも発行し顧客管理も行っている。まさにITをフルに活用した経営を行つてゐるのだ。

売上場面積は、ここ本店が86坪、アメ横プラザ店が7坪。人員は正社員8名、シニア2名、パート4名、それに栗原さんの計15名のスタッフで運営している。

店舗に足を運び買ってくれる人が増えているそうだ。スカイツリーのソラマチも開業し心配されたが、この商品構成ならば地域のスペシャリティー店舗として魅力あふれる存在であると感じた。

東靴協会・夏期学校校外指導・参加者募集

「河口湖温泉とミューズ館・西湖いやしの里」の旅

実施日：8月17日（金曜日）

参加費：一名3,000円（大人・子供共）先着45名迄

コース：協会前出発（7時30分）～ 笹一酒造（見学、試飲）

～ミューズ館（見学）～河口湖「秀峰閣・湖月」（昼食入浴）

～河口湖・みはらし亭（買物）～東靴協会着（6時30分予定）

* 別紙の申し込み用紙をご利用ください *

新店舗情報

ダイバーシティ東京プラザ (お台場地区)

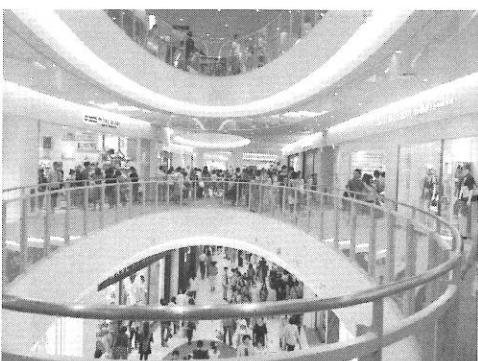


東京臨海副都心地区にオープンした商業施設「ダイバーシティ東京プラザ」。初出店4店、新業態29店を含め154店舗がお店だ。ガンダム像がSC前に置かれ、話題のエンターテイメント施設も併設されている。

舗面積45,300m²、テナント数154店、駐車台数1400台という都心エリア初めての大規模のモール型SCで、初年度の売上目標は300億円とかなり高めである。



中心とした大型テナントの、ABCマートグランドステージが出店し、スニーカーと婦人靴売場には客が集まっていた。モール中央にはクロックスの店、ABCマートと反対側にはVANSがあり、特にクロックスは今でもサンダルを探す客が多くつた。



日本の専門店白書より 最新決算の分析

トマートも同じ神戸レザークロスの経営)、同じ4Fにカジュアルシューのマーレマーレディリー・マーケットが出店している。

5Fには370坪という靴を中心とした大型テナントの、ABCマートグランドステージが出店し、スニーカーと婦人靴売場には客が集まっていた。モール中央にはクロックスの店、ABCマートと反対側にはVANSがあり、特にクロックスは今でもサンダルを探す客が多くつた。

◎リーガル

冊子「商業界」8月号で「日本の専門店白書」のタイトルで各業界の専門店の決算書の分析が掲載されていた。靴の部門を左記に紹介する。

◎チヨダ

業界大手のチヨダの売り上げは5期連続減収となつたが、PB(プライベートブランド)強化による荒利益率の向上、販売管理費の抑制、不採算店舗のリストラにより大幅な増益を確保した。

◎エービーシーマート

積極的な出店が奏功し、売り上げは10期連続驚異的な成長で增收増益を実現。今後もニーズに対応した商品で、出店増を目指す。

◎ジーフィット

マイカルの直営靴売り場の販売業務の受託による店舗数増で增收増益となる。今後も製造小売り化の推進、イオングループの利点を最大限に活用し、早期に売上高一千億円の達成を目指す。

◎ヒラキ

他社を圧倒する「絶対的な安さ」を武器に事業を進めてきたが、専門店事業の撤退などで減収となつたが、通販事業のローコスト化、荒利益率の向上、不採算事業の撤退により増益となつた。

◎ダブルエフ

「オリエンタルトラフィック」とレザークロス「エスペランサ」は、消費者ニーズへの迅速な対応と、お得感を打ち出した商品開発で業績を伸ばした。

◎エヌエフ

靴市場の縮小が続く中、勝ち残るには、PB強化、在庫管理、売れ筋品の把握など現場力向上が必須条件となる。

H&M、ZARA、FOREVER 21が隣接して出店しているSCで、ゆりかもめの台場駅からウエストパークブリッジで首都高速湾岸線を越え、わずかアクアシティから300mという立地である。

開業は今年の4月19日、店舗面積45,300m²、テナント数154店、駐車台数1400台という都心エリア初めての大規模のモール型SCで、初年度の売上目標は300億円とかなり高めである。

理事会だより

平成二十四年六月二十日(金)
午後二時、西村記念ホール

小堤会長の「5月30日に行つた所有不動産に関するアンケートの結果について、修繕を含む現状を維持してゆく意見

が多かつたが、それは非常に困難な事であることを指摘し、他の選択肢を再検討し、会員各々が中期的に認識を改めて「ゆかねばならない」と挨拶をかね説明があつた。

統いて司会の川上副会長よ

り本日の参加者は26名で会の成立を確認し、議事録署名人に藤田正氏、栗原昭宣両氏を選出し議事に入つた。

一、夏期学校・講座について

矢代副会長から、6月18日に皮革技術センター、福島化学工業へ小堤会長、矢代副会長、佐宗事務局長で下見訪問した。

吉村所長、福島社長に面談し、当日(8月8日)のスケジュールなどを確認した。現在予約があり、役員を除き定員30名で締め切ることを確認し、了承した。

川上副会長から、8月17日に二、夏期学校・校外指導について

五、臨時総会について

佐宗専務理事より、一般社

団移行について新定款の承認を決議するため、8月23日に臨時総会を開催したい旨提案

行うコースについて2案が提出され検討の上採決し河口湖方面に決定した。定員は役員を含め45名までとし、定員超えの場合はその調整を会長と総務に任して欲しい旨説明。一同承諾した。

三、靴まつりの実施内容

概略について

佐宗専務理事より、前回の「靴の記念日」の催事にならない公益、共益を分ける手法で、「5000円お買物券」を300名様と企画している。次回の理事会で、ポスターほか企画案提示すると報告。

四、シユーフィッター関係 (養成講座・既得者勉強会)

について

小堤会長より5月の東京養成講座は36名が参加し補講4名を加え計40名で実施した。そのうち36名が認定された。

6月13日に行なった既得者勉強会は小堤会長の講師で「役に立つアジャストメント」と題し参加者との質問形式で行われた。44名の参加で大盛況だつた。

があり、招集通知は次回配布するとした。同時に諮り、承認された。

六、その他(皮産連関係他)

小堤・矢代・栗原茂各氏より、(社)皮革産業連合会の会長、専務理事等の役員改選、関連事業の予定や昨今の実情について報告があつた。

平成24年6月28日に日本靴連盟の総会が行われた。

日本靴連盟に 大澤重見・新顧問誕生

一号議案の平成23年度の事業報告・収支決算報告・監査報告が各役員より報告され、異議なく承認された。

つづいて二号議案の平成24年度の事業計画案・収支予算案が事務局より報告され、異議なく承認された。

三号議案の役職委託の件では、議長より、規約第10条の条項により大澤重見氏に顧問職を委託し、理事、役職の移動、交代について各団体の選出により決めたとの報告があり、承認された。(左記今期役員)

顧問・大澤重見(株)シャミオール会長・大野晴治(株)シンエイ副会長・岩崎幸次郎
同 矢代裕夫(株)ヨシノヤ
同 小堤幸雄(株)キッド

景況についてのアンケート結果 (対象月…24年6月)

▶ 全体的な業況

良 い	11.1%
悪 い	33.3%
変わらず	55.6%

▶ 売上げ

前月比 増えた	22.2%
減った	44.5%
同じ	33.3%

前年同月比

増えた

11.1%
22.2%

▶ 販売価格は前月比

騰貴した	0.0%
下落した	33.3%
同じ	66.7%

▶ 販売経費は前月比

増えた	22.2%
減った	22.2%
同じ	55.6%

東京都中小企業景況調査 [5月]

業況: 横ばい
見通し: 弱含み

卸売業			業況			
対象数	回答数	回答率	5月		今後3か月間見通し(当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
875	383	43.8%	-100	0	100	-100
衣料・身の回り品			1.男 子 服	2.婦 人 子 供 服	3.靴・履 物	4.か ば ん・袋 物
			5.装身具・身の回り品			

小売業

業況: 横ばい
見通し: 弱含み

小売業			業況			
対象数	回答数	回答率	5月		今後3か月間見通し(当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
875	302	34.5%	-100	0	100	-100
衣料・身の回り品			1.吳服・服地・寝具	2.男 子 服	3.婦 人 服	4.子 供 服
			5.靴・履 物	6.か ば ん・袋 物	7.雜貨・身の回り品	8.時 計・眼 鏡
			9.ジュエリー製品			

理事・春田英一、山田晋右、岩田達七、武川雄二、松本勉、皿井啓之、武田和芳、鈴木行成、野口和彦、大賀修治、山口富士夫、笠井庄治、東條英樹、兼松孝次、谷口秀夫、大村康郎、須藤教夫、(敬称略)

監事・山田憲夫、栗原茂、石鳥昇。森田祐司氏
平成24年6月26日
心不全。
享年八十歳。

会員訃報